



三 愛 だ よ り



発行 原則毎月第 2 木曜日

事務局 三木市細川町増田 1204 番地 発行責任者：北村

ホームページ <http://mikisizen.gl.xrea.com>

誰(た)がわざや天衣(てんね)あかるむ花菜など/伊丹三樹彦

2025 年度第 3 回臨時理事会と活動推進連絡会を開催しました

3月5日、市民活動センターで2025年度第3回臨時理事会を開催しました。オブザーバーとして監事2名の出席のもと、理事14名(委任状2名を含む)の出席があり会議の成立を確認しました。理事長のあいさつの後、議事録署名人2名を選出しました。

この日提案された事項は、「三木市地域クラブ活動の受け入れについて」と「市史編さん協力金の残金について」の2件。

先ず、「三木市地域クラブ活動の受け入れについて」を審議。この地域クラブは、中学校の部活動の地域移行に伴う受け入れ先として市教育委員会が呼びかけをされているもの。三愛研としてこれに 대응するために、柔軟な対応ができる任意団体の設立をし、希望する生徒を受け入れしようとするものです。出席者からは、任意団体の規約などについて意見があり、方向性が確認されました。

次に、「市史編さん協力金の残金について」を審議。本年度に発刊予定の自然環境資料編と来年度発刊予定の本編に三愛研として調査研究を2020年度から行ってきたことに対して、市史編さん室から協力金が年度毎に支給されてきました。三愛研では調査研究に協力いただいた方に内規で定める額を支給してきましたが、令和9年度に、三愛研が30周年を迎えることからその事業に充てるために、本来会員に支給すべき額を、三愛研に寄付願いたいというものです。出席者からは、支給対象となっている会員に説明と了承を得られたいなどの意見があり処理方法が承認されました。

次に、「令和8・9年度役員改選に伴う立候補届出の結果について」報告がありました。理事14名、監事2名の立候補があり、いずれも定数以内であることから、選挙は行わず、5月16日の通常総会で選任されることとなります。

続いて、活動推進連絡会を開催し、2月の事業報告、3月・4月の事業予定について報告、説明がありました。3月7日の虫の冬越し探検隊はカブトムシの幼虫の数が少ないかもしれない、おもだかの原稿は3月8日で締め切る、4月11日開催の春の草花かんさつ&野草の天ぷらを楽しもうでは食材確保のお願い、通常総会の議案とおもだかは4月30日に発送作業を行うことなどが確認されました。

【右の写真は、いずれも今年の

「春の野草かんさつ&野草の天ぷらを楽しもう」のようす】



2 月中旬～3 月中旬の事業報告

2 月 8 日(日) シジミオモダカ自生地草刈り 降雪により延期、防災公園ヒメカンアオイ移植地への園路整備 9:00-12:00 会員2名

2 月 12 日(木) 三愛だより 2 月号発送作業 14:00 市民活動センター 会員11名

===== 上記は2月号掲載分を補筆して再掲載 =====

2 月 15 日(日) シジミオモダカ自生地草刈り、防災公園ヒメカンアオイ移植地への園路整備 9:00-12:00 会員8名



2 月 16 日(月) ふるさと公園刈枝チップ化、公園保全作業 14:00-16:00 会員11名



2 月 17 日(火) 県立三木山森林公園運営協議会 13:30-15:30 理事長

2 月 22 日(日) 兵庫県生物学会東播磨支部研修会 増田ふるさと公園 10:00-13:00 教師、生徒、保護者計5名 会員2名

2 月 26 日(木) 三役会議 19:00-23:00

2 月 27 日(金) 豊地小学校ありがとう集会に出席 会員3名

3 月 5 日(木) 理事会・活動推進連絡会 19:00-21:00 市民活動センター 14 名

3 月 7 日(土) 虫の冬越し探検隊 9:00-12:00 2家族6名参加 会員10名 カブトムシ幼虫 121 匹



3 月 8 日(日) 機関紙おもだか原稿締切日

3 月 12 日(木) 三愛だより発送作業 14:00 市民活動センター

3 月中旬～4 月 事業活動予定表

日	曜日	内容等	日	曜日	内容等
3 月			6 月		
13	金		7	火	
14	土		8	水	
15	日	市民活動センターで 14:00から行います。 皆様のご協力をお待ちしています。	9	木	三愛だより発送作業 14:00 市民活動センター
16	月		10	金	
17	火		11	土	春の野草かんざつ&野草の天ぷらを楽しもう 9:00 集合
18	水	年間イベントスケジュール配布仕分け 14:00 市民活動センター	12	日	春の旬の食材があれば ご協力をよろしくお願ひします。
19	木	-市民活動センター休館日-	13	月	
20	金	-春分の日-	14	火	
21	土	 <p>ミスミンソウ 3 月 5 日 御坂神社</p>	15	水	
22	日		16	木	-市民活動センター休館日-
23	月		17	金	
24	火		18	土	 <p>ツチグリ 3 月 7 日 増田ふるさと公園</p>
25	水		19	日	
26	木	三役会議	20	月	
27	金		21	火	
28	土	 <p>上写真:ジャコウアゲハ左♀右♂ の標本を撮影 右写真:ジャコウアゲハの蛹 いずれも向山和利会員のコレク ションです。</p>	22	水	
29	日		23	木	
30	月		24	金	
31	火		25	土	
4 月			26	日	市民活動センターで 14:00から行います。 皆様のご協力をお待ちし ています。
1	水		27	月	
2	木		28	火	
3	金		29	水	-昭和の日-
4	土	理事会・活動推進連絡会 14:00 市民活動センター	30	木	議案書、おもだか発送作業 14:00 三役会議
5	日		☆通常総会は 5/16 市民活動センター9:00 受付開始		

掲示板

「チョウから見た、いま里山で起きている危機的状況」展

- ◆会場: 県立三木山森林公園 森の文化館展示コーナー
- ◆期間: 3月7日(土)～3月31日(火) 水曜日は休園

◇三木山サポーターグループ、チョウの森クラブ有志が三木山森林公園及び神戸市西区高塚山の調査結果や日本チョウ類保全協会作成の全国調査動向のパネル等を展示されています。

◇三木山森林公園の調査結果では、「環境整備効果により身近な在来種は、増加している種類が多く、南方系のチョウ類(ツマグロヒョウモン、クロコノマチョウなど)が増加しているのは、地球温暖化の影響と考えられる。一方、特に希少種の減少傾向は著しい。ジャノメチョウ、ゴマダラチョウなどは年々減少傾向」と報告。

ふるさと公園
だより

卵、繭、蛹、幼虫、成虫など、さまざまな姿で冬越しをした生き物は、温度の変化や太陽の光などに反応して動き始めています。【 】内は撮影日です。



オオイヌノフグリ
【2026年2月22日】



ホトケノザ
【2026年2月22日】



キタテハ
【2026年2月22日】



ゴマダラチョウの幼虫
【2026年2月16日】



カブトムシの幼虫
【2026年3月7日】



イラガの繭
【2026年2月16日】



ニホンアカガエルの
オタマジャクシ
【2026年3月7日】



ニホンアカガエルの卵塊
【2026年2月22日】



セトウチサンショウウオ
の卵囊
【2026年2月23日】